

「いずみ界限」通信 No.15

旧北国街道いずみ界限を考える会

獅子舞復活へ小中学生講習

定期総会 緑陰野点や千代尼句会も計画

旧北国街道いずみ界限を考える会の定期総会は5月11日、國造神社境内の泉文化会館で20人が参加して開かれ、松下良会長の挨拶の後、29年度活動計画など全案件を承認しました。新たな取り組みとして平成5年以



来、地元での演武が途絶えている泉芳交会の獅子舞の復活に全面協力し、イベントとなる國造神社秋祭りで獅子舞奉納を実施し、その要となる小中学生の演武講習会を地域住民の協力と理解で成功させたい考えです。総合芸術の粋を誇る泉獅子舞は地元の有形財産であり、孫子の時代まで伝えていきたい貴重な歴史的文化財です。また、野々与造園の樹林地で昨年好評だった樹木観察会と合わせて緑陰野点の会を催すほか、加賀の千代尼ゆかりの念西寺で親子句会、旧北国街道の南北連絡会などを計画しています。このほか三馬小学校への虫送り出前授業や泉伝統芸能まつりを共催支援、街づくり協定の勉強会なども予定し、限界集落化している旧街道いずみ界限の活性化に弾みをつけたい考えです。このため今年も市民協働推進課のチャレンジ事業に挑戦する申請書を15日に提出しました。

↓旧北国街道いずみ界限の街並みに歴史遺産の雰囲気醸し出す古民家④止

